

サイクリング天国いばらきを走ろう！

—HMB アウトドアクラブの霞ヶ浦を舞台としたスポーツサイクリングへの取り組み—

HMB アウトドアクラブ 霞ヶ浦 Cycling team

HMB アウトドアクラブは、元ボーイスカウトの隊長でもある会長の張替（Harigae）のアウトドア精神（Mind）が参加者の心に宿る（Bivouac）という意味合いから生まれたクラブです。もともとは本業の学習塾の塾生を対象にキャンプなどのアウトドア活動を行って参りましたが、子どもゆめ基金の交付をきっかけに広く地域の子どもたちを募り、夏の山登りから冬のスキーまで、これまで数々の活動を行ってきました。



2002年から張替がもともと趣味としていた自転車をきっかけに全国各地のサイクリングイベントに参加するうち、茨城県のサイクリング環境のすばらしさに気づき、「ぜひ霞ヶ浦や筑波山という郷土の宝を生かしたファミリーサイクリングイベントを行い、県内外から集客し茨城をPRしたい。」と考えるようになり、2004年の春、最初に誕生したのが「春の霞ヶ浦サイクル&クルーズ」です。



当時、主に遊覧船として運航していた現ラクスマリーナのホワイトアイリス号を特別にチャーターし、

土浦から潮来まで自転車を乗せてクルーズ後、潮来から土浦までの約50kmをみんなで楽しくサイクリングするというイベントで、計5回の参加者は360名に及びました。

その後、霞ヶ浦を舞台に、今は廃線となった鹿島鉄道に自転車を乗せて石岡からサイクリングする「常陸の国サイクル&トレイン」が誕生しました。



続いて、鹿島鉄道の廃線に伴い、旧玉造町の霞ヶ浦ふれあいランドから北の高浜入り霞ヶ浦1周40km完走を目指す「くるっと霞ヶ浦」をスタート。



さらに、霞ヶ浦環境センター発着で環境学習や崎浜の貝塚見学などを盛り込んだ「霞ヶ浦エコサイクリング」など各種のファミリーサイクリングをプロデュースします。

そして、成人のビギナーを対象としたビギナーズサイクリングも同時に開始しました。



霞ヶ浦完全1周 130km 完走を目指す「スーパーチャレンジ霞ヶ浦」、湖岸だけでなく内陸の気持ちの良いアップダウンもいっしょに楽しむ「霞ヶ浦1周フィットネスサイクリング」、霞ヶ浦から太平洋を目指す「レイク トゥ オーシャン」、霞ヶ浦から恋瀬川サイクリングロードとつくばりんりんロード経由で筑波山方面を周回する「レイク トゥ マウンテン」、西浦&北浦完全制覇を目指す「ツール・ド・霞ヶ浦」などです。



これまでにリピーターを含む総参加者数は1500名に迫ります。

HMB アウトドアクラブのモットーは、It's a HOLIDAY! です。ただ走るだけの長距離系サイクリングやヒルクライムが目的ではなく「ときどきする多彩なコースデザイン」、「豪華なランチとお楽しみおやつ」、「格安な参加費」、「万全なサポートカー体制」にこだわったサイクリングを通して、ワクワクする休日を楽しむことで、自転車入門層へスポーツサイクリングの素晴らしさを普及するとともに、郷土の宝である霞ヶ浦や筑波山の魅力を全国にアピールすることを目的としています。



国を挙げて自転車振興に取り組む昨今、当クラブは、まるでテーマパークのアトラクションのようなサイクリングイベント「アトラクションサイクリング」を提供するべくスタッフ一丸となり、ますます努力していきたいと思います。

(文責 副会長 古川ゆかり)

《HMB アウトドアクラブ》

ホームページ <http://hmb.lets-sports.net/> または で検索

〒300-0833 茨城県土浦市小岩田西1-1-1 (株)学藝塾内 会長 張替 幸一

<連絡先>メール hmb@myad.jp 電話 029-826-4655 FAX029-826-3651